

見解

政治とお金の流れを変える

山崎さゆき（大和市民会議/市議）

2019年7月の参議院選挙広島選挙区をめぐる大規模買収事件で、公職選挙法違反に問われた元法相である河井克行氏に対し、東京地裁は6月18日、懲役3年、追徴金1300万円の実刑判決を言い渡しました。

「民主主義の根幹である選挙の公正を著しく害し極めて悪質」という判決です。しかし、選挙でお金を受けた地方議員は全員不起訴となりました。これには到底市民の理解は得られません。一方、原資と言われている自民党本部からの1億5千万円の提供についても経緯の解明が必要です。

選挙にお金が絡む問題は、この件だけに限りません。菅原一秀前経済産業相に、選挙区内の団体や住民に違法な寄付をしたとして、公職選挙法違反（寄付行為の禁止）で公民

川崎ブロック

子どもの視点に立った政策制度を提案する

萩原つなよ（高津Weネット）

「川崎市子どもの権利に関する条例」制定から20年、川崎ブロック全員集会では、「かわさき子どもの権利フォーラム」代表山田雅太さんを招いて学習会を行いました。冒頭子どもたちが歌う動画から話が始められました。

川崎市では全国に先駆けて子どもの権利条例が制定され、かわさき子ども夢パーク・フリースペース

「子どもが生まれる、居場所という言葉も一般的になってきました。子どもの権利条例は全国46自治体（2018年）に出来ました。しかし、教育現場は疲弊し、児童虐待・いじめ・不登校は減らず、中高生の自殺は増えています（自殺は子どもの死因第一位）。子どもの幸福度を高めるユニセフ調査では、日本は精神的幸福度で38カ国中37位とのこと。『違いが豊かさとして響き合う』社会を



介護認定はブラックボックス 山本智子（厚木市民自治をめぐす会）

介護の崩壊をさせない実行委員会主催の服部万里子さんによる学習会「介護認定はブラックボックス？」がオンラインで開催されました。

私たちはこれまで介護保険制度については改定の度に課題を見つけ、制度を学び、意見を出してきました。現場からは介護認定に対して実態に合っていない、審査が見えない等との声が上がっており、これを受けての学習会です。

要介護認定はコンピューターによる一次判定、74項目の訪問調査、主治医の意見書を入れて介護認定審査会で判定されます。介護の判定には「介護の手間」が大きな判断理由となり、この基準は全国で統一のもので、認定は訪問調査員が聞き取り、記載します。

多角的にチェックし、介護を必要としている人の実際の姿を反映させます。

今回の介護保険制度改正や介護報酬等に関して、神奈川ネットとして課題抽出、政策提案づくりをして、介護の崩壊をさせない実行委員会に提出する、アクションチームを立ち上げます。
7月16日(金) 15:30~17:30
7月23日(金) 15:30~17:30
場所 神奈川ネット301

県議会 だより
ヘイト解消の取り組みを

佐々木ゆみこ（ネット宮前/県議）

神奈川県知事は、今任期中には「ヘイト解消条例」等は制定しないことを明らかにしました。条例を持つ先行自治体を見ても、実効性が担保できないとの発言がありました。しかし7月1日「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」全面施行から1年が経ち、少なくとも川崎駅前で行われるヘイト団体による街宣活動でも直接的な差別表現は減っています。

197件、情報提供は444件行っているとのこと。しかし、これら書き込みがどのような表現だったのかは公表されず、基準も明らかになっていません。これでは、書き込んだ人にとっては、何がヘイトに当たったのか不明であり、不適切な書き込みの削減には繋がらないと考えます。

編集後記
社協が実施する緊急小口資金などの特例貸付が限度額に達しているなど、利用ができない世帯に対し、就労による自立を図るため、新型コロナ生活困窮者自立支援事業が新たに始まり、3か月生活支援金を給付し、求職活動や訓練を受けるか、生活保護申請するか期間に充てることとなった▼しかし、この申請締切りも社協と同じ8月末となっており、利用に不公平が生じる。また、週1回以上の求職活動が要件となっているが、コロナ禍で職を得るのは難しい▼生活保護申請は自己資産の制限等もあり、より要件が厳しく申請をためらう例も多々ある。より実態に沿うよう相談窓口の充実、さらに支援金申請時期の延長が必要だ（C・M）

神奈川ネットは、地域政党です。
政治の課題は生活の課題は政治に直結しています。
国の政党が、地方の政治までコントロールするのはなく多様な地域政党が政策を競い住みやすいまちをつくる社会をめざします。
今月の神奈川ネット
■学習会「みどりの食料システム戦略」の問題点を学ぶ：7/20(火)
■市民の生活・活動法律相談：7/21(水)
■政務活動費市民公開：7/28(水)~30(金)
■第5回運営委員会：7/29(木)

お知らせ
【学習会】「みどりの食料システム戦略」の問題点を学ぶ
今後の食料・農業政策を考えよう!!
日時：2021年7月20日(火)17時~19時(オンラインにて開催)
講師：農的デザイン研究所代表 蔦谷栄一さん
政務活動費市民公開
公開日時：2021年7月28日(水)~30日(金) 13時~15時
場所：神奈川ネット事務所201
神奈川朝鮮学園への支援
三重県 大矢知 手延ひやむぎを今年も販売します。地域でまとめて神奈川ネットに申し込んでください。問い合わせはネット事務局まで